

〈挨拶・学習の導入〉

- ・ この前と同じように四つに分けたところを読んでももらいます(読み方と順番の指示)。
  - ・ 四名、立って音読する。
- T 漢文、難しいですが、おうちで読んでみた人はありますか(数名挙手)。すごいね。

T 先週、だれのことを勉強しましたか。1は漢文について。

2は? C 孔子。

T 3は? C 諸葛亮。

T 最後、今日やるんだけど。 C 孟浩然。

T おさらいをします。ちょっと見てください。

聞  以  知  ここに入る数字は?

C 一と十。

T そう、(読み方を確かめる)これは、日本の読み方でしたね。もう一つ。

温  而  知  可  以  為

何を温めて、でしたか? C 古き。

T 何を知るのでしたか? C 新しい。 C 「新」です。

T 何になれる、というのでしたか。 C 「師」。

T そう、上に立つ人になれるでしょう、という言葉でした。

T もう一つ。

非  無  以  広  非  無  以  成

何にあらざれば? 大事なことな何だかって勉強しましたか。

C 「学」。

T 何を広げることができないの? C 「才」です。

T 個々に入るのは?(次の文指しながら) C 「志」

T :がなないと、何をなすことができないの? C 「学」

T これを言ったのは、何年前の人でしたか。 . . . 孔子は二千五百年も前の人でしたね。この人(諸葛亮)は千八百年前の人でした。

T 今日、中国の孟浩然という詩人の詩を書いて勉強します。最初に漢文、その後に読み方を書いてください。作者の名前はいりませんから、すぐに漢文を書いてください。

( T 板書。 C はノートに書く。書き終わると板書を読み返す。 )

T すごいね。みなさん書き終わりました。では、黒板で勉強します。

みなさんが丁寧で、きれいです。

今日のところ、読んでいきたいと思えます。

C 代表児童が音読。

T 日本人が読み方を工夫したんですけれど、Tくんはもう順番を書いてくれたんです。



\*みんなで確かめながら、漢文に番号を付ける。

T (漢文を指しながら) 読んでみましょうか。  
C (音読する。)

T この中で、分らない言葉ありますか。 C 啼鳥。

T 鳴く、ということですか。鳥の鳴き声を聞く、ということ。ほかに。

C 春眠。

T そうね。春はいい気持ちになって、あたたかい眠り、ということ。

C 処々。

T ところろっていうことなんです。あちらこちらという意味です。

声って？

C 雨風の音。

T 雨だけじゃない。風だけでもない。両方だから嵐かもしれない。そういう音。

二つに分けたいと思います。

C 半分。

T 理由は？ C ・分けるから・。

T (前半は) 一つのことですか。 C 朝。

T こっちは(後半)？ C 夜。

T そういう分け方もあります。

T 一行目。よく分からない。何に気付かないの？

C 日が昇っていること。

T そう。夜明けになっても気が付かない、ということだね。何を聞いたんですか。

C 鳥の鳴き声。

T どういう風に？ C あちこちで。

T そう、ピークパーク、ね。

突然、思い出したのは昨日の夜のことでした。何のこと？

C 雨風。

T あの音を聞いて、何が分かったのですか。

C 花が落ちること。

T どのくらい落ちたかは、 ・分らない。

はじめ、のんびり眠いなーと思ってた孟浩然が、最後には花が散ったことを分かった、という詩でした。みなさんは誰の声で起きますか。

C お母さん。 C 赤ちゃん。

T のんびりうれしい気持ちがちよつと心配になったよ、という詩でした。みんなで読みましょう。

C (音読)

T (読み方を消して) 読んでみましょう。

C (漢文のみ音読)

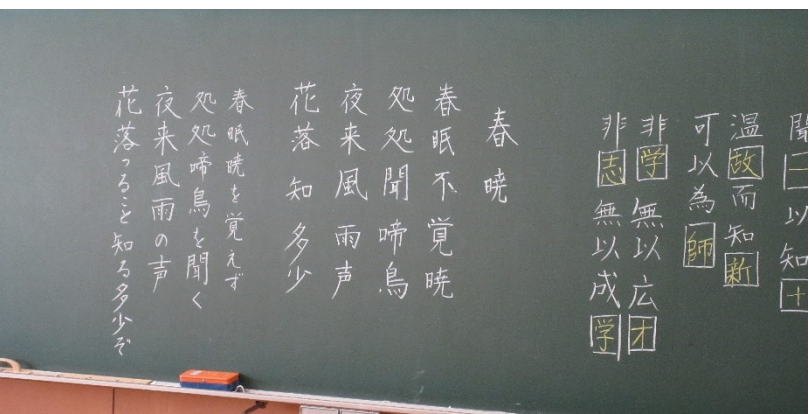
T 日本語の読み方でしたが、中国の読み方 (∴C 音読み ∴) できるんです。音読みでやってみましょう。

C (音読みで、漢文を上から音読。)

T 日本語よりいいんじゃない。

C (もう一度、音読みでの音読。)

T 今までの孔子や諸葛亮と違うところ、気付いたところありますか。



\*音読みの読み仮名を付ける。  
黄色チヨーク。

C 字の数が、多い。

T 五音ですね。声に出して気付いたことない？ じゃ、ヒントです。読み方が・・・同じ（一番下の漢字が韻を踏んでいる）。あの頃の詩人の人たちは工夫してみたいです。

T 二時間、勉強しました。たった二時間では難しいのですが、みなさんすごい。好きな言葉聞いてみたいと思います。

孔子が好きな人。 (C 二人拳手)

理由は。

C 一を聞いて十を知る、のところです。

諸葛亮が好きな人。 (C 五人拳手)

理由は。

C わたしも大きな志をもっているのです、みんなにも目標をもつてほしいと思ったからです。

T すばらしい。孟浩然が好きな人。(C 三人拳手)

C この人と同じ気持ちなので。

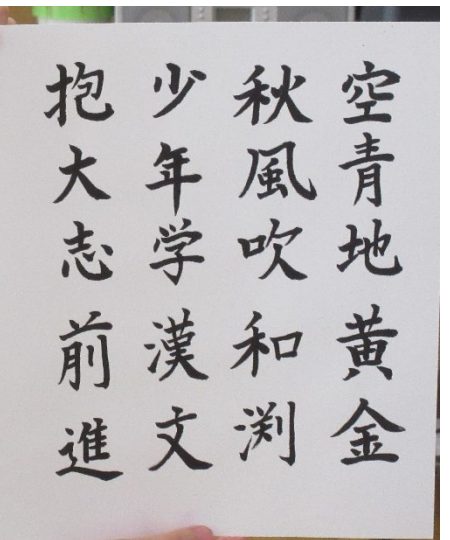
T 温かい春の朝、寝ていたいよね。

T 難しいと思っていた中国の漢文ですが、少し身近になりましたか。楽しめましたか。好きなものは暗記するまで読んでみるといいと思います。

そして、漢字は最初に入ってきた外国語なんだけど、工夫した日本人、すごいね。そこから何を発見したの。

C 平仮名。 片仮名。

T 今日の青空、すばらしいし、先週、和渕の稲穂の色を見て、初めて漢詩を作ったんです。



T みなさん、和小的リーダーとして、たくさん学んで、みんなに引き継いでいってください。コロナでできないことも、それをばねに頑張ってください。

T 一生付き合う大事な漢字って・・・ C 名前。

T おうちの人にどうしてこういう名前を付けたのか、聞いてみてね。

